

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：道路街路課
 担当名：街路担当
 内線：875056

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P16	連続立体交差事業費（公共）			一般会計	土木費	都市計画費	街路事業費	連続立体交差事業費	
事業期間	令和元年度～令和13年度	根拠法令	都市計画法59条第2項			針路	09	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール 11, 3, 9
						分野施策	0903	埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsターゲット 11-7, 3-6, 9-1
1 事業概要 安全で円滑な道路の実現や市街地の一体化を図るため、鉄道の高架化を実施する。 事務費削減による減額補正 △904千円				5 事業説明 (1) 事業内容 開かずの踏切を含む複数の踏切を一挙に除却するため、鉄道を高架化し、併せて側道の整備を実施する。 (2) 事業計画 東武鉄道伊勢崎線・野田線(春日部駅付近)(春日部市) (3) 事業効果 複数の踏切が除却されることにより、踏切事故や踏切遮断による渋滞が大幅に解消されると共に、分断された市街地が一体化され都市の活性化に寄与する。 (4) 補正予算の概要 事務費削減による減額補正 △904千円					
2 事業主体及び負担区分 【国土交通省】 ・連続立体交差事業費補助金 (国5.5/10・県2.25/10・市2.25/10)									
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×13人=123,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	分担金・負担金	諸収入	県債				
決定額	△904		△452					△452	4,660,574
現計額	4,661,478	2,445,240	1,007,325	201,587	1,006,000			1,326	

事業内訳書

事業名	連続立体交差事業費（公共）		
単位事業名	連続立体交差事業費（事務費）	予算額	△ 904千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
分担金及び負担金・ 都市計画費負担金	△452	—	連続立体交差事業費負担金 地元負担金 県負担額の1/2
一般財源	△452	—	
合計	△904	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△72	—	連続立体交差事業に係る旅費の減
需用費	△240	—	連続立体交差事業に係る消耗品費等の減
役務費	△592	—	連続立体交差事業に係る通信運搬費等の減
合計	△904	—	